

第1061回教育委員会会議録

1 日 時 平成29年6月12日（月） 午後2時00分～午後3時00分

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 森近教育長 吉井委員 清川委員 西野委員 八田委員 南部委員
松田教育振興監 佐々木学校教育幹 片柳教育政策課長 清川高校教育課長
川崎義務教育課参事

4 議 題

日程第1 第5号議案 平成29年度福井県立高等学校後期編入者選抜実施要項
（定時制の課程および通信制の課程）の制定について

日程第2 第6号議案 平成30年度使用義務教育諸学校教科用図書採択についての
基準、選定資料および採択目録の決定について

5 審議事項

（1）開会宣告 午後2時00分

（2）会議録署名人の指名 清川委員 八田委員

（3）議事要録

教育長 本日の日程第2 第6号議案については、事務執行上、公開が適当でないこと
から、非公開といたしたいが御異議ありませんか。

———当該議案を非公開と決する———

教育長 日程第1、第5号議案を議題とする。

高校教育課長 平成29年度福井県立高等学校後期編入学選抜実施要項（定時制の課程お
よび通信制の課程）を定めたいので、この案を提出する。

（資料1に基づき説明する。）

吉井委員 毎年何名ぐらい受験するのか。

高校教育課長 平成28年度は、定時制4校で1名ずつ、通信制で3名の計7名である。7
名とも合格した。平成27年度は、13名受験して、全員合格した。さらに、
過去をみましても10名前後受験している。

西野委員 高校1年で中退した生徒も高校2年で中退した生徒も、高校1年から編入す
るのか。

高校教育課長 定時制は単位制である。高校1年で中退した生徒は高校1年の単位を取得していないので、高校1年から編入する。高校2年で中退した生徒は高校1年の単位を取得している場合があるので、高校2年程度から卒業までの必要な単位を取得することになる。

西野委員 中退して編入学した生徒は、辞めずに卒業していくのか、それとも途中で辞めていくのか。

高校教育課長 途中で辞めていく生徒は0ではない。少ない例ではあるが、在学中に高等学校卒業程度認定試験に合格した生徒は、辞めて大学などに進学する例もある。

吉井委員 親の都合により、途中、他県の公立高校から福井県の公立高校に入る場合には試験はあるのか。

高校教育課長 転校の場合には、入ろうとする高校に必要な学力があるかを判断するための試験を受けてもらう。

教育長 第5号議案について、原案のとおりとすることについて御異議ありませんか。

————承認する————

教育長 日程第2、第6号議案を議題とする。

義務教育課参事 資料に基づき説明

教育長 第6号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

教育長 本日の会議の終了を宣言

6 閉会宣言 午後3時00分